

きょうと地域連携交付金 自己評価調書（令和5年度分）

団体名： 和東町

(千円)

No	事業種別	分野	事業名	事業の概要	事業費 (実績額)	事業の実施状況 (主な実績等)		自己評価 (事業の効果等)
						交付金 充当額		
1	地域づくり連携 推進事業	地域・産 業創造	移住促進事業	【目的】 人口減少を抑制するために移住の推進を目標に、鷲峰山トンネル開通を見据えた移住・定住対策による受け皿づくりを推進する。 【内容】 町外からの移住者が空家バンクに登録されている空家を取得又は賃借し、自ら居住する目的で行う改修等に対して補助する。 ・移住促進住宅整備事業（補助率：10/10 上限900千円） ・空家流動化足人事業（補助率：10/10 上限50千円）	1,800	816	・空家活用移住促進住宅整備事業補助金 交付申請 2件	令和8年度までに社会増減を「-18人」まで回復することを目標としている。 現状、本目標にはとどいていないが、移住による転入者は増加傾向となっていることから施策の効果が出ていると考えられる。
2	地域づくり連携 推進事業	文化振興	なりわい景観保全事業	【目的】 先人から受け継がれた地域の自然や風土等により形成された景観（なりわい景観）を次世代に受け継ぐとともに誇りを持てるまちづくりを推進する。 【内容】 景観重点地区に指定された地区に係る景観づくりを行う事業に対し補助する。 ・茶畑景観修景事業補助金（補助率：1/2（限度額5万円）） ・農道修景事業補助金（補助率：1/2（限度額10万円）） ・まちなみ修景事業補助金（補助率：1/2～2/5）	1,050	475	・茶畑景観修景事業補助金 交付申請 1件 ・農道修景事業補助金 交付申請 1件 ・まちなみ修景事業補助金 交付申請 1件	和東町石寺景観について文化遺産登録を目指すため、災害等により被災された箇所への修景、また景観に合致した建造物への改修を行ったことにより景観資産を見に来られる観光客の増加に繋がった。
3	地域づくり連携 推進事業	子育て広 援	子育てしやすいまちづくり 事業	【目的】 「子育てするなら和東町」を目標に、子どもたちが元気にいきいきと育ち、地域社会全体で子育てをあたたく見守るまちづくりを推進する。 【内容】 子育てしやすいまちづくりを目指し、それぞれの年代に応じてさまざまな施策を展開する。 ・英会話講師派遣事業 ・保育用品購入事業（保育用プール）	2,072	940	・英会話授業 年10回実施 ・保育用品（プール）購入 1基	英会話事業は園児が楽しく英語に触れる機会をもつだけでなく保護者からも好評で、自宅でも覚えたことで会話が弾むといった声がかかるとともに、プールの授業が再開されたことで保育の幅が広がりにいきいきとした保育が実現できている。
4	地域づくり連携 推進事業	地域・産 業創造	スポーツ環境整備事業	【目的】 和東町における新たな地域資源を創出するため、自然を活かした自転車文化の振興を進め、住民と協働しながらWMGを開催することにより国内外に地域の魅力を発信するとともにスポーツ環境の整備を推進する。 【内容】 子どもたちがスポーツに親しむことができる環境を整備する。 ・小学生を対象にしたMTB授業 ・MTBスクール開催 ・MTB体験イベント ・レンタルバイクメンテナンス	579	267	・ワールドマスターズゲームズ実行委員会の開催 ・和東小学校・茶源郷まつりでのマウンテンバイク体験教室の開催 ・安全にマウンテンバイクが利用出来るよう、レンタルバイクのメンテナンスを実施	新型コロナの影響でWMG開催が2027年に延期されたことで機運の醸成のため町内むけのイベントを開催。 小学校の授業の一環でマウンテンバイクスクールを開催し、また茶源郷まつりで体験教室を開催したことで、延べ100人以上の子子どもたちが参加し、マウンテンバイク文化が根付きつつある。
5	地域づくり連携 推進事業	防災	防災力向上事業	【目的】 激甚化・頻発化する自然災害に備え、被害を最小限に抑えるための対策や体制づくりを進め、災害に強い安心安全なまちづくりを推進する。 【内容】 防災行政無線システムの活用により情報伝達による逃げ遅れ者を0にするなど、被害規模の縮小を目標とする。 ・防災行政無線保守点検	5,280	2,396	各家庭に設置している防災情報や避難所情報等を配信するデジタル防災行政無線が問題なく動作するように保守点検を実施。	防災行政無線における気象情報や避難所開設情報等については、町内全戸に設置されていることから逃げ遅れ「0」を目指す上で非常に重要と考えており、警報発生時に避難所利用の円滑化につながっている。

6	地域づくり連携推進事業	その他	茶源郷行政情報配信システム推進事業	【目的】 行政情報を配信するタブレット型の茶源郷行政情報配信システムを用いて、ICTを活用したコミュニティ形成や高齢者支援を充実させ、安心して暮らすことができるまちづくりを推進する。 【内容】 機能更新を実施した茶源郷行政情報配信システムの運用管理や更なる行政情報や各種イベント行事の発信を行う。 ・茶源郷行政情報配信システム維持管理事業	1,416	641	町内イベントや季節の風景を撮影・編集し、タブレット端末により配信するとともに、ビデオ通話も可能となっており、非接触による診療所問診も可能。	本機器は町内行事（茶源郷まつりや議会、保育園行事、消防団活動等）の様子を各家庭に配信するだけではなく、ビデオ通話機能も備わっており、診療所問診や近所の方との通話も可能なため、非接触型のコミュニケーション形成につながっている。
7	地域づくり連携推進事業	交流と連携	交流拠点エリア推進事業	【目的】 鷲峰山トンネル開通を見据え、グリンティ和東から和東運動公園一帯を「交流拠点エリア」と位置付け、交流拠点の玄関口として整備していく。 【内容】 交流人口の拡大、観光客来町時の受け皿の拡大を目指し、交流拠点エリアの整備を推進する。 ・グリーンズローモビリティ周遊観光事業 ・交流ステーション「和東の郷」運営事業 ・和東運動公園美化事業 ・観光案内所運営事業	13,898	6,304	鷲峰山トンネル開通を見据え、観光客の町内景観周遊等の受入体制の整備を行うとともに地域住民と観光客の交流の場「和東の郷」の運営をすすめ、さらに和東運動公園を庭園としてPRするため美化事業を推進する。また観光案内所を運営し、観光客の情報収集の場を構築するとともに、グリーンズローモビリティによる周遊観光を促進。（※R5年度観光案内所利用者数 4,740人）	本事業において、観光案内所で魅力を知り、グリーンズ周遊観光を行い、和東の郷で特産品を購入するというサイクルができてつある。また、和東運動公園は季節ごとに魅力があり、宿泊施設「和東荘」を利用される方が散歩コースとして散策されるなど、庭園としての整備が実りつつある。令和7年度までに観光客数300,000人を目指し、鷲峰山トンネルが開通するとさらなる誘客が期待でき、交流拠点としての活用をさらに推進する。
8	地域づくり連携推進事業	健康・医療・福祉	総合保健福祉施設整備事業	【目的】 和東町のシンボルともなる多世代・多機能型の新たな交流拠点として総合保健福祉施設の整備を推進する。 【内容】 国保診療所、社会福祉センター、庁舎（福祉課）を複合化した「総合保健福祉施設」を整備する。 ・備品購入等支援業務 ・仮設駐車場借地料 ・仮設倉庫リース	8,152	3,698	保健・医療・福祉の拠点としての総合保健福祉施設整備に伴い、臨時的に必要な仮設駐車場借地料や書庫としての仮設倉庫のリースを実施。また、新施設に必要な備品の精査を実施。	社会福祉センターや国保診療所などの施設を複合化したまちづくりの中核的機能を担う施設として整備を進めており、町民だれもが気軽に利用出来るシンボル拠点の形成を目指す。多くの人が訪れることができるよう駐車場の整備を進め、また全世代の住民等が利用しやすい備品の整備を目指している。
9	地域づくり連携推進事業	環境先進地	地域循環型農業推進事業	【目的】 「暮らしのデザインを農から」を目的とし、循環型農業の取り組みを進め、次世代へつなぐ環境作りを推進し、「環境先進地の郷」を目指す。 【内容】 町内で排出されるゴミから茶葉に活かすことができる堆肥の製造を目標とするとともに、先進地視察による技術向上や近隣自治体等との連携・協力を強化する。 ・地域循環型農業推進事業委託	9,200	4,190	第2期コンポスト学校を開催し、全国から8名の参加があり、関心の向上がうかがえた。（第1期は3名）また、近隣学校と連携し、完熟堆肥を用いた野菜の栽培状況の研究を進めているとともに成果発表会を開催し情報共有の場としている。	コンポスト学校の参加者が増加しており、今後も期待できる結果となった事に加え、和東堆肥の会参加者が44軒に増えたことで、生ゴミを堆肥へと循環させていくサイクルの土台はできつつある。今後の展開を検討しつつ、持続可能なシステム構築を考えていく。
10	地域づくり連携推進事業	健康・医療・福祉	高齢者見守りサポート事業	【目的】 少子高齢化が進展し、高齢化率が48.3%（R5.10.1時点）を占める本町において、高齢者が安心して生活できるまちづくりを推進する。 【内容】 日常生活に不安を抱える高齢者等を中心に定期的に自宅を訪問し、安心して在宅生活が継続できるようサポートする。 ・高齢者見守りサポート事業 ・介護予防計画等支援事業	4,311	1,955	サポーター3名体制で地域の高齢者見守り事業を実施するとともに日常生活への支援が必要となる高齢者の方への外出支援サービス等の事業を実施。	高齢者が暮らしなれた和東町で住み続けることができるよう、見守り事業を充実させ、支援が必要な方には支援が届くよう引き続き事業を推進させ、安心と生きがいに満ちあふれた生活が送れる支え合いの茶源郷を目指す。
11	地域づくり連携推進事業	その他	情報セキュリティポリシー推進事業	【目的】 マイナンバーカードの普及や個人情報の多様化等による個人情報の保護に関する法律が改正されたことに伴い、庁内におけるセキュリティレベルの向上を推進する。 【内容】 行政サービスのデジタル化や多様化に合わせた個人情報の取扱い等の見直しにより安心できる住民サービスを提供する。 ・和東町情報セキュリティポリシー改定業務 ・個人情報ファイル簿更新等業務 ・新個人情報保護法対応業務	7,931	3,599	和東町情報セキュリティポリシーの改訂を実施するとともに全職員を対象に個人情報の取扱いに係る研修を実施することにより庁内全体のセキュリティレベルの底上げを図る。また、個人情報ファイル簿及び個人情報に係る条例整備を推進することで個人情報の取扱いを厳格化。	庁内での個人情報の取扱い規程の見直しを実施するとともに改訂内容に係る職員研修を実施することでセキュリティレベルの底上げと意思統一を図る事ができた。

12	地域づくり連携推進事業	その他	路線バス高齢者利用促進事業	<p>【目的】 運転が困難となった高齢者の移動手段の確保が重要であることから、主要な公共交通機関である路線バスの高齢者利用の拡大を推進する。</p> <p>【内容】 路線バスに係る高齢者の利用促進を図るために、数え70歳の住民全員に対して10,000円がチャージされたICカードを交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線バス高齢者利用促進乗車券事業 	567	257	高齢者のバス利用拡大を図るためにICカードの交付事業を実施。 令和5年度は54名の方が申請。	本町の唯一の公共交通機関である奈良交通バスの利用者については、コロナ禍がすぎ観光客の回復により増加傾向に転じているものの、住民のバス利用に係る意識に注視するとともに利用しやすい施策展開を検討する。
13	市町村間連携推進事業	その他	電算クラウド化推進事業	<p>【目的】 総合行政情報システムや財務会計システム、戸籍システムのクラウド化を推進する。</p> <p>【内容】 京都府内自治体が共同でクラウド化を推進し、データを遠隔地で保管・バックアップを行う事により情報セキュリティ強化を図るとともに、戸籍システムのクラウド化を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電算システムクラウド化事業 ・戸籍システムクラウド化事業 	11,358	5,111	サーバー等機器費用やバックアップ用サーバー費用などを協議会更正団体と人口割等により負担。また、戸籍システムについてはクラウド移行料及びクラウド利用料を支出。	クラウドの導入によりコスト削減をはじめ、情報セキュリティ強化や災害時の業務継続性の確保、事務負担の軽減を図ることができた。
14	行政サービス改革推進・小規模市町村支援事業	その他	道路等維持修繕長寿命化対策事業	<p>【目的】 通勤・通学や生活の利便性を高める道路ネットワーク実現を目指すとともに、利用する人が安心して通行できる快適な道づくりを目指す。</p> <p>【内容】 町内各区からの要望に基づく町道の計画的な維持修繕により、住民の安心・安全の確保を図り、令和5年度は町道園下出線他3線の測量設計業務を実施。</p>	4,495	1,595	将来の財政負担軽減を見据え、従前から計画的に道路長寿命化を図る維持修繕事業を実施している。 今年度は町道園下出線他3線の長寿命化を図るための測量設計業務を実施。	町からの要望に基づき事業の優先度を定め、計画的に事業実施できたことにより、コスト軽減を実現するとともに、住民生活の向上に繋がっている。
15	行政サービス改革推進・小規模市町村支援事業	その他	地域デジタル基盤強化推進事業	<p>【目的】 デジタルを取り入れた情報手段の普及に努め、より効果的・効率的な公共サービスが提供されるまちづくりを目指す。</p> <p>【内容】 サーバーの仮想化によりサーバ台数を削減し運用してきたが、容量不足等により仮想化サーバーの更新を実施する。また、セキュリティレベルの向上を目的にファイアウォールの更新を実施する。</p>	19,721	9,534	電算仮想化基盤更新事業により仮想化サーバーの更新を実施するとともに、個人情報の多様化に伴う情報セキュリティレベルを向上させるためにLGWAN・インターネット接続系ファイアウォールの更新を実施。	取り扱う個人情報が多様化していく中で、行政サービスを安定して提供することにつながっている。
16	行政サービス改革推進・小規模市町村支援事業	その他	公共施設等活性化促進事業	<p>【目的】 公共施設の老朽化等に伴う改修・長寿命化、住民サービスの維持向上など、住民が安心して施設を利用し和東町の活性化へつなげるため、費用対効果を考え、計画的に対策を講じる。</p> <p>【内容】 町内各区の集会所の改修等に補助金を交付するコミュニティ振興補助金の交付や地元住民が行う地元墓地の進入路拡幅等の事業に対し補助金を交付する。</p>	2,172	1,049	コミュニティ振興補助金については3件の申請があり、公民館のバリアフリー化事業について補助金を交付。 墓地整備事業については、崩土復旧工事及び配水管布設工事に係る補助金を交付。	施設の安心・安全な利用を推進するため、区主導による事業に対して補助金を交付することにより、町だけでは把握できていない利用改善に役立っている。